

電動ドライバー 使用上の注意

～ アダプタ及び本体の取付けに電動ドライバーをご使用の場合には、
下記の内容を必ず守って取付けを行ってください。 ～

電動ドライバー推奨機種 及び クラッチの設定

'98年1月現在

メーカー名	機種名		クラッチの設定段数	回転速度
日立工機	DS 10DV2	(9.6V/22段)	17段	高速
リョービ	BDM 960	(9.6V/15段)	10段	高速
	BDM 1200	(12V/15段)	10段	高速
松下電工	EZ6181	(9.6V/21段)	14段	高速
	EZ6283	(9.6V/21段)	14段	高速
	EZ6481	(9.6V/21段)	14段	高速
	EZ6101	(12V/21段)	14段	高速
	EZ6401	(12V/21段)	14段	高速

※上記以外の機種を使用される場合には、クラッチ作動トルクを2～3.4N・m(20～35kg・cm)の範囲に必ず設定して使用ください。

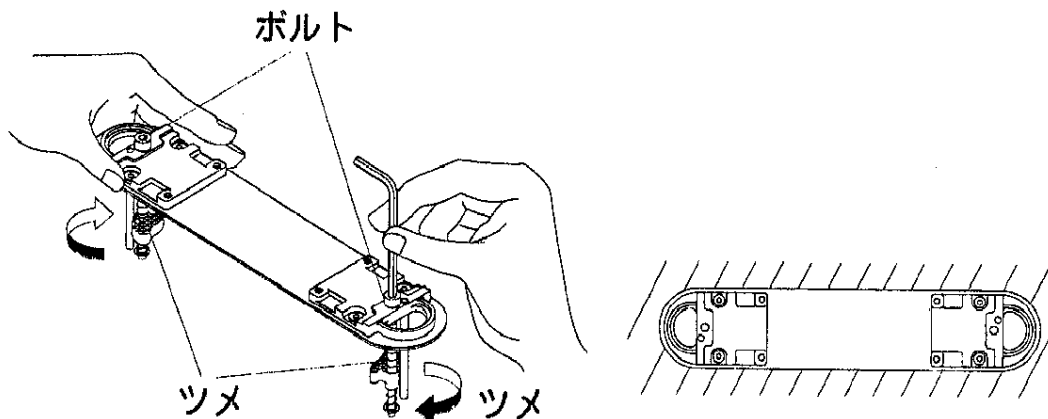
注意点

☆クラッチの「低速」設定厳禁!!

トルクが大きくなりますので、プレートが破損し、取付けができなくなることがあります。

☆締付け後は、固定ツメが内側に回っていることを確認してください。

固定ツメが内側に回っていない場合には、六角棒レンチを使用してボルトを緩めたのち、指でツメを内側に回して再度締め直してください。



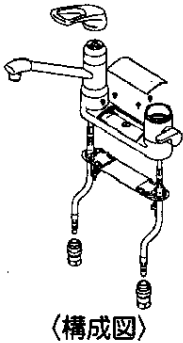
ツメが内側に回ったか確認

穴をのぞいてツメが見えなければOK

ラクラク取付け『もぐら〜ず』 (TKG39UPX)

「もぐら〜ず」は、シンクの下にもぐらずにカウンターの上から水栓を取付けられます。

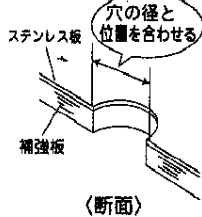
注意!! プレート → 水栓 → 給水・給湯接続 の順で取付けます。



〈構成図〉

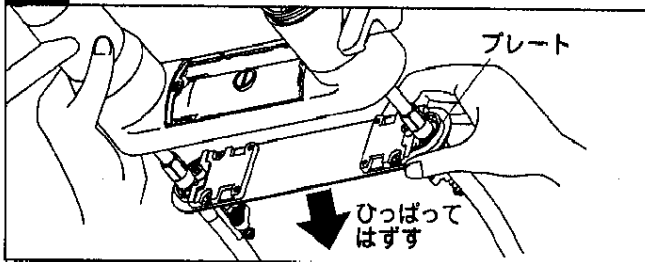
1 取付面の準備

- 取付けできる穴
径: $\phi 25 \pm 2\text{mm}$ ピッチ: $203 \pm 2\text{mm}$
- ステンレス製のカウンターの場合、必ず硬めの補強板を取付けてください。
- カウンターが十分乾燥した状態で取付けてください。



〈断面〉

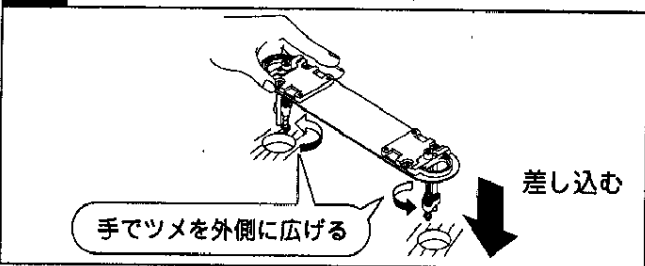
2 水栓からプレートを外す



プレート

ひっぱってははずす

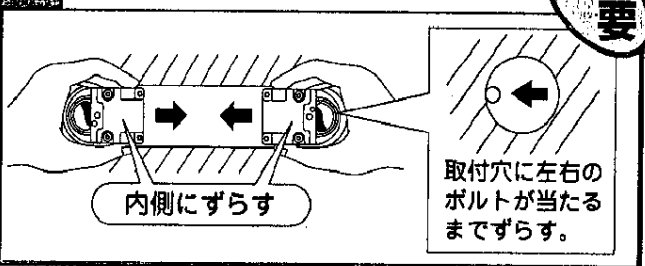
3 取付穴にプレートを差し込む



差し込む

手でツメを外側に広げる

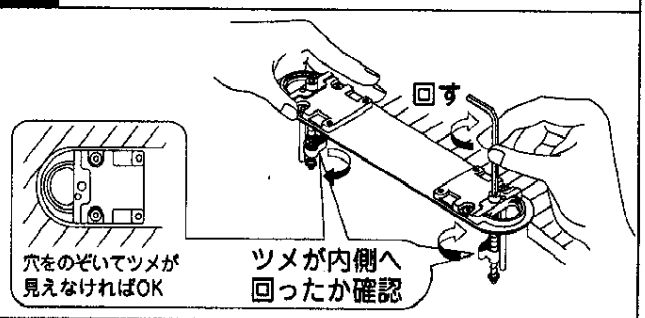
4 芯を合わせる



内側にずらす

取付穴に左右のボルトが当たるまでずらす。

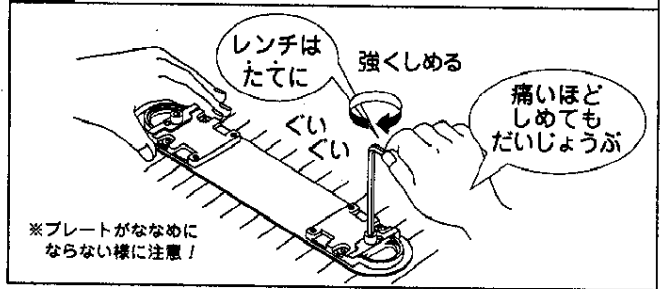
5 ツメを内側へ回す



穴をのぞいてツメが見えなければOK

ツメが内側へ回ったか確認

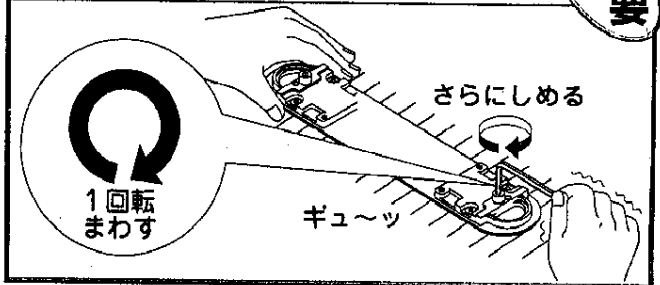
6 たてで強くしめる



※プレートがななめにならない様に注意!

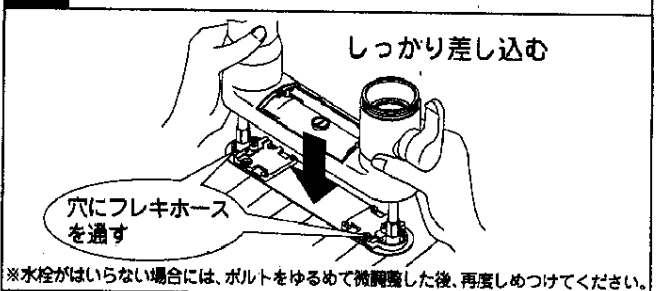
7 よこでさらに1回転しめる

重要



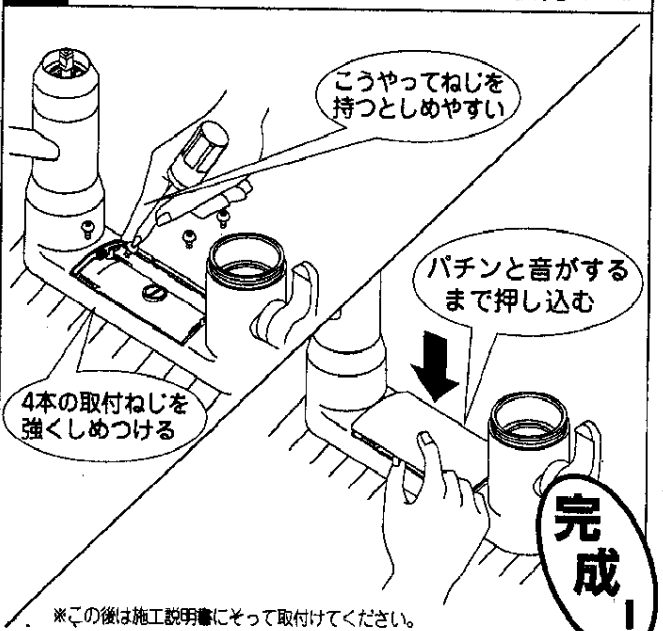
ギュ〜ツ

8 水栓を差し込む



※水栓がはまらない場合は、ボルトをゆるめて調整した後、再度しめつけてください。

9 取付ねじ(4本)とカバーを取付ける



4本の取付ねじを強くしめつける

パチンと音がするまで押し込む

完成!

※この後は施工説明書によって取付けてください。